



人権協設立の頃から様々な足跡が記された人権協だよりであります。これまで広報に関わって来られた方々に感謝申し上げます。同時に各地区委員会の活動は大変に多く、多岐の内容であり全てを紙面に載せきれものではありません。各ブロック代表の皆さまと全ての委員の皆様の活動に心より感謝し御礼申し上げます。

さて現在、世界は新型コロナウイルスのパンデミックの最中にありますが、人権問題は山積しております。今、この瞬間もどこかで命が失われ、あるいは心に大きな傷を負う人がいます。この場で一つ一つの人権問題を掲げることはできませんが、人権問題に対する啓発活動はますます必要であり、一人でも多くの人が互いの違いを認め、人権の大切さを

共有し、自分の人生を自分らしく生きるために必要なものです。

時として人権というと難しいとか堅苦しいと感じる人がいるようですが、そうではなく人が人として自分らしく生きるために備わった最高の権利なのです。もし互いに相手を尊重することができないとしても、互いの人権は守られなければならない、それが人としての由縁とも言えます。

コロナ禍で活動はままならない状況ですが、本当のwithコロナの生活になった時、啓発活動が更に実践できることを信じております。

その上で人権啓発推進委員として、ともに活動していただける方をお待ちしております。

吹田市人権啓発推進協議会 会長 藤原 俊介

この機会に改めて吹田市人権協役員会の活動について述べたいと思います。

現在の役員会は、会長を始めとし、副会長2名、理事5名、会計2名、監事2名で構成されており、定期的に役員会を開催しております。

役員会の活動は主に①吹田市民全体を対象とした啓発活動（講演会やリーフレット）の企画・運営②地区委員会への情報提供など活動支援です。



①については、日々変化する社会情勢に応じた人権課題を広く市民の方々に知って頂ける企画を検討し、最近ではネットリテラシーや多様性社会についてのテーマが多くなっています。②については、研修会や常任委員会などを通じて知識の向上を図っています。今後、高齢化する地区委員会に対し、他地区委員会や諸団体との連携、地元企業（NPO法人）や若い世代との交流など推進ができればと思っております。引き続き、事務局の方々と手を携えて、人権協が円滑に運営できるよう、役員会一同頑張っております。

吹田市人権啓発推進協議会役員会 副会長 山根 良寛

吹田市人権啓発推進協議会広報委員会です。年2回発行する「人権協だより」を編集しています。人権協の全体活動や各地区での活動を取り上げ紹介するとともに、その時々「人権」にかかわるテーマで特集記事をつくっています。

「人権を守る」ことは、人間が社会にかかわる中で自然に身につく感覚です。私たちは、「人にいやな思いをさせてしまった」ことに気づき、日々、自分自身を責め、「次こそお互い気持ちよく」と肝に銘じて生きています。そのことに鈍感ではられません。

特別なことではなく、ごく日常のささやかな「人権感覚」を共有できるよう、そして、その輪が少しでも広がるよう、今後も「人権協だより」の編集にかかわっていききたいと思います。

吹田市人権啓発推進協議会 広報委員会

あなたも人権啓発推進委員になりませんか！

人権啓発を目的に、各地区でいろいろな活動が行われています。あなたも人権啓発推進委員になって、一緒に活動しませんか。下記の人権協事務局までお問合せください。

発行／吹田市人権啓発推進協議会 事務局／吹田市 市民部 人権政策室内 〒564-8550 吹田市泉町1-3-40
電話 06-6384-1539 FAX 06-6368-7345 E-mail suitajinken@wi.kualnet.jp



No. 50

令和4年(2022年)3月

—2022— 憲法と市民のつどい

～地域から、心をつなぐ人権の輪～

日時 5月21日(土) 13:30～16:00

(開場 13:00)

場所 メイシアター 中ホール

入場無料
事前申込制
手話通訳あり



講演 「ネット時代のコロナ差別 ～SNSが偏見を助長する～」

講師 さとう よしひろ 佐藤 佳弘 さん



■プロフィール 東北大学を卒業後、富士通株式会社に入社。その後、東京都立高等学校教諭、NTTデータを経て、現在は、株式会社情報文化総合研究所代表取締役、武蔵野大学名誉教授。そのほかに早稲田大学大学院などで講師を務めるほか、西東京市情報政策専門員など、多くの市町村や団体の情報における理事やアドバイザーに名前を連ねる。専門は、社会情報学。1999年に学術博士(東京大学)を取得。主な著書に「インターネットと人権侵害」、「脱! SNSのトラブル」、「脱! スマホのトラブル」(いずれも武蔵野大学出版会)などがある。

コンサート 左手だけで紡ぐ豊かな世界

出演 おかだ ゆうこ 岡田 侑子 さん



■プロフィール 同志社女子大学在学中、右手に局所性ジストニアを発症したのをきっかけに、左手のためのピアノ曲に出会う。同時に音楽生理学や関連領域を学び始める。2013年同大学卒業後、左手にも局所性ジストニアを発症するが、音楽生理学の学びで得た知識をもとにリハビリ方法を編み出し、復活記念リサイタルを開催。これまでにNHKや各新聞などで活動の様子が取り上げられるとともに、演奏会、人権講演会でも公演を行う。ピアニストの手の故障問題に取り組むため大阪大学大学院医学系研究科スポーツ医科学研究プログラムで学び、2019年3月修了。

代表者研修会を終えて

代表者研修会実行委員長 津田 郁夫

講師 桂木 祥子さん

「多様性について考える～LGBTの人権」と題して、1月29日(土) 午後に、吹田市人権啓発推進協議会代表者研修会を実施し、40人が研修会に参加していただきました。今回もコロナ禍のため(メイシアターでの開催を変更して)2年連続のオンラインによる研修会となりました。時間を絞ったこともありましたが、スムーズな流れで研修を終えることができました。ご講演いただいた、桂木祥子様からは、性と生・性の権利宣言・性を考える指標、などについて教えていただき、気を付けること、大切にしたいことなどを気づかせていただきました。最後に「一人一人が安心して地域で生活できるようにするために、今日からできること」を考えさせていただきました。大変、有意義な研修会だったと感じました。



人権協だより50号記念特別号 各地区委員会活動の様子



千二 チャイルドライン小学生向け講演会



千三 現地研修 家電リサイクル工場



岸一 ひと・つながり・きしペプラザ



南山田 コロナ禍の人権



山一 現地研修 府大植物工場



北山田 現地研修 移住ミュージアム



岸二 サマーフェスタ IN きしベ



吹一 ふれあいグランドゴルフ大会



吹六 コンサート ジャズで学ぶ人権の歴史



山三 パラキャン体験講座



西山田 人権コンサート



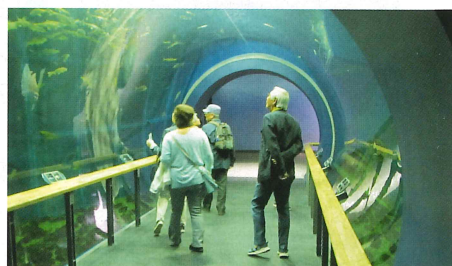
山二 高齢者の人権いきいき活動を支える

千一地区委員会では、毎年11月に行われる「千一秋のまつり」で車いす体験を行っています。
平成14年からの、この体験には多くの子どもたちが参加してくれます。一人で車いすに乗ってみる子や、二人一組で介助者になる体験を通して、障がい者への理解を深めています。

千一 千一秋の祭り

コロナ禍の隙間を狙ったかのように開催した、片山地区ひゅーまんセミナー。
人権協から借りたDVDを鑑賞して座談会をしました。「観ることができて良かった」との声が広がりました。人権協が所蔵するDVDには、いろいろ良い物がありそうで、楽しみにしています。

片山 片山地区ひゅーまんセミナー



豊一 現地研修 琵琶湖博物館



東山田 人権協マスコット ドンちっち



佐井寺 馬頭琴のふるさとモンゴルを知ろう



東佐井寺 人権カルタ大会



山手 手話講座

平成30年11月2日 人権啓発講座に、盲目の声楽家、濱田直哉さんを迎え、クラシックの公演を披露していただきました。
視覚障がい者の中で全盲は1割、9割は弱視の方たちとのことです。点字を読むのも、1割の人たちだそうです。杖、盲導犬、人の援助を受けて、生活、仕事に活動されておられます。

豊二 人権啓発講座



江坂大池 現地研修 ATCグリーンエコプラザ



高野台 世代交流餅つき大会



佐竹台 佐竹台夏祭り



青山台 健康講座



吹三 吹三小学校卒業記念行事



吹東 人権コンサート

年度末恒例の「人権ふれあいコンサート」を令和2年3月15日に開催の予定をしておりましたが、「新型コロナウイルス」の流行のため中止させていただきました。
推進委員の皆様方、地区の諸団体の皆様方へご参加をお待ちいただいていたと存じますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

吹二 ふれあいコンサート中止のお知らせ



藤白台 南インド舞踊鑑賞＝異文化理解

令和元年11月23日 地区青少年の非行防止と健全育成と、そして、人権意識の普及と向上のため、関係団体と協力して、小中高生を中心に餅つき大会を実施し、お父さんたちも頑張りました。桃山台小学校の羽間校長先生に「青空ミニ講演」をしていただき、参加者はつきたてのお餅と豚汁を食べて交流が深まりました。

桃山台 人権啓発青少年健全育成餅つき大会



千里新田 3世代交流グランドゴルフ大会



吹南 ふれあい秋まつり



山五 現地研修 琵琶湖博物館



津雲台 現地研修 西本願寺



古江台 北千里公民館展示会(テーマ:障がい者)